

第28回

日本疼痛漢方研究会 学術集会

テーマ

慢性痛の漢方治療



日時

2015年7月11日(土) 東京コンファレンスセンター・品川
9:00 ~ 18:15

場所

東京都港区港南1-9-36 アレア品川

会長

平田 道彦
平田ペインクリニック

共催：日本疼痛漢方研究会 /  株式会社 ツムラ

日本疼痛漢方研究会ホームページ：
<http://www.k-kenkyukai.com/toutsu/>

ご案内

1. 会場案内

東京コンファレンスセンター・品川

【A会場】5階『大ホール』

【B会場】5階『Conference Room 501』

2. 参加受付

【受付場所】5階「大ホール」(A会場)前ホワイエに受付を設置しています。

【参加費】会員：2,000円 非会員：5,000円 当日入会可(当日、受付にて頂戴いたします)
学部生：無料

5階受付にクロークはございません。3階メインクロークをご利用ください。

3. 座長の先生方へ

ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに受付をお済ませください。

演題多数のため時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願い致します。

4. 演者の先生方へ

発表はすべて口演形式です。

《発表時間》

1) 一般講演：発表 7分 質疑3分

2) 優秀賞ノミネート講演：発表 7分 質疑3分

3) ワークショップ：発表12分 質疑3分

《発表方法・発表データ》

発表方法について

・ご発表はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願い致します。

発表データ及びパソコン持込受付場所

・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(5階A会場前ホワイエ)』にて受付および動作確認を行ってください。

持込データについて

・お持込み頂く発表データは、『USBフラッシュメモリまたはCD-Rのメディアお持込み』もしくは『ご自身のパソコンお持込み』のいずれかをお願いします。

・メディアをお持込みの方は、Windows PowerPoint 2003、2007、2010、2013で作成されたデータのみと致します。

他のパワーポイントのバージョンでご発表される先生は、パソコンのお持込みにご協力ください。

・ご発表内容に動画、音声を使用される方、もしくは、Macintoshを使用される方は、必ずご自身のパソコンをお持込みください。

《諸注意》

・パソコンを持ち込まれる方は、必ずACアダプターを各自持参してください。

・ファイル名は「演題番号演者名.ppt」としてください。

・接続はD-sub15ピン3列のコネクター(通常の外部モニター出力端子)となります。

パソコンの外部モニター出力端子の形状を必ず事前に確認し、必要な場合は接続端子を持参してください。

● 学術集会スケジュール ●

A会場（5階「大ホール」）		B会場（5階「501」）	
開会の挨拶	9:00		
一般講演 1 《頭痛・耳痛》	9:05	一般講演 3 《腰下肢痛》	9:05
一般講演 2 《慢性痛 1》	10:05	一般講演 4 《頸肩 upper limb 痛・処方選択法他》	10:05
休 憩（5分）	11:15		11:05
ワークショップ 【各領域の慢性痛の漢方治療 ～頻用処方から次の一手～】	11:20		
昼 食	12:35		
総 会	13:25		
優秀賞ノミネート講演	13:40		
休 憩（15分）	14:40		
特別講演	14:55		
休 憩（5分）	15:45		
一般講演 5 《慢性痛 2》	15:50	一般講演 7 《緩和ケア・難治痛 2》	15:50
一般講演 6 《難治痛 1》	17:00	一般講演 8 《口腔顔面痛》	17:00
優秀賞表彰式	18:00		17:50
閉会の挨拶	18:10		
	18:15		

「第28回日本疼痛漢方研究会学術集会 プログラム」

開会の挨拶 (9:00 ~ 9:05)
会 長：平田 道彦 (平田ペインクリニック)

A 会場 一般講演 1《頭痛・耳痛》 (9:05 ~ 10:05)
座 長：林 明宗 (神奈川県立がんセンター 漢方サポ - トセンタ - 東洋医学科)

A-1) 頸肩痛を伴う片頭痛に葛根湯が有効であった 1 症例

長崎大学医学部 麻酔学教室
境 徹也、樋田 久美子、原 哲也

A-2) 心下部の痞えと嘔気をともなう頭痛に対して漢方薬が有効であった 1 例

原土井病院 九州総合診療センター¹⁾、小倉医療センター 呼吸器内科²⁾
坂本 篤彦^{1),2)}、木下 義晃²⁾、林 純¹⁾、日高 孝子²⁾

A-3) 小児慢性頭痛に対する五苓散の有効性

東京都立神経病院 神経小児科 栗原 栄二

A-4) 漢方薬が有効だった交通外傷後の体位性頻脈症候群の 2 例

埼玉医科大学 神経内科¹⁾、熊本市民病院 神経内科²⁾
光藤 尚¹⁾、橋本 洋一郎²⁾、平山 真紀子¹⁾、溝井 令一¹⁾、田村 直俊¹⁾
荒木 信夫¹⁾、山元 敏正¹⁾

A-5) 怒りや不如意に基づく慢性疼痛の 3 症例

トヨタ記念病院 歯科口腔外科
牧野 真也、町田 純一郎、阿部 友亮、安井 敬祐、来川 歩未

A-6) 視診で異常のない耳痛に対しての漢方治療

勝治耳鼻咽喉科医院 小路丸 篤

A 会場 一般講演 2《慢性痛 1》 (10:05 ~ 11:15)

座 長：光畑 裕正 (順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
麻酔科学・ペインクリニック講座)

A-7) 脊髄刺激療法施行患者に対する漢方薬治療の併用

貝塚病院 麻酔科
松下 至誠、石田 雄大

A-8) 慢性骨盤痛に対して漢方処方が有用であった 4 症例

原三信病院 泌尿器科 武井 実根雄

A-9) 慢性痛に対し漢方治療を行った症例の検討

聖マリアンナ医科大学 麻酔学教室
荒尾 沙理、西木戸 修、館田 武志

A-10) 神経症を伴う慢性痛患者における抑肝散の有用性の検討

佐賀大学医学部 麻酔・蘇生学講座
四宮 宗一郎、濱田 献、平川 奈緒美

- A-11) 視床の脳梗塞後に持続した舌のしびれに対して漢方薬が奏効した1例
横浜市立大学 神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾、桂元堂薬局³⁾
中江 啓晴¹⁾、小菅 孝明²⁾、熊谷 由紀絵²⁾、宮原 桂³⁾、田中 章景¹⁾
- A-12) 眼症状やレイノー症状など多彩な症状を伴う脳幹梗塞後の下肢疼痛に漢方薬が有効であった症例
しもむら内科クリニック¹⁾、大阪医科大学附属病院 総合内科²⁾
下村 裕章^{1),2)}、浮村 聡²⁾
- A-13) 透析性末梢神経障害性疼痛に対し漢方薬が奏功した2症例
東邦大学医療センター大森病院 麻酔科
大岩 彩乃、坂本 典昭、鈴木 秀明、前村 由美、佐藤 暢一、落合 亮一

休 憩

(11:15 ~ 11:20)

B 会場 一般講演 3 《腰下肢痛》

(9:05 ~ 10:05)

座 長：古家 仁 (奈良県立医科大学附属病院)

- B-1) カゼを契機に発症した痺れに対して漢方薬が有効であった1例
帝京大学医学部附属病院 麻酔科¹⁾、帝京平成大学ヒューマンケア学部 鍼灸学科²⁾
佐々木 翼¹⁾、松井 研人¹⁾、小野 雅典¹⁾、南部 隆¹⁾、関山 裕詩¹⁾
澤村 成史¹⁾、高橋 秀則^{1),2)}
- B-2) 脊髄腫瘍術後の難治性疼痛に対して漢方薬と脊髄刺激療法の併用が有効であった一例
貝塚病院 麻酔科
石田 雄大、松下 至誠
- B-3) 片側性の瘀血・風湿のしびれ他へのツムラ疎経活血湯(TJ-53)の効果 - 典型的根性坐骨神経痛例が最近みられず、
今昔の感のある、TJ-53 投与の3症例をめぐって -
吉峰病院¹⁾、前原病院²⁾、宮野病院³⁾
高口 眞一郎¹⁾、前原 敬悟²⁾、宮野 恭匡³⁾
- B-4) 西洋医学的治療に難渋した、慢性閉塞性動脈硬化症の足の潰瘍及び下肢の疼痛に東洋医学的治療を試み、奏効した1症例
富士クリニック
藤田 周一郎、藤田 素行
- B-5) 薬物療法と光線治療による腰下肢痛の治療：歩行困難から回復した3症例
田川市立病院 麻酔科 小山 稔
- B-6) 腰痛対策等のために牛車腎気丸を処方された高齢者での抗サルコペニア効果の臨床的判定の試み = 第1報 =
社会医療法人 鹿児島愛心会 開聞クリニック¹⁾、流通科学大学 商学部商学科²⁾
植田 俊夫¹⁾、磯貝 恭史²⁾、下清水 萌¹⁾、取違 貴子¹⁾
- B 会場 一般講演 4 《頸肩四肢痛・処方選択法他》

(10:05 ~ 11:05)

座 長：青山 幸生 (東邦大学医療センター大橋病院 麻酔科)

- B-7) プレガバリン、デュロキセチンと大柴胡湯去大黃湯で治療し得た頸部痛の1症例
医療法人本城外科医院¹⁾、平田ペインクリニック²⁾
土持 浩恵¹⁾、平田 道彦²⁾
- B-8) 肩関節周囲炎における漢方治療の有効性 ~ 病名投与における効果 ~
みやにし整形外科リウマチ科¹⁾、平田ペインクリニック²⁾
宮西 圭太¹⁾、平田 道彦²⁾
- B-9) ブロック不応性の頸肩腕痛に漢方薬が奏効した1症例
神戸アドベンチスト病院 麻酔科 安藤 俊弘

B-10) パラダイムシフト：直漢法[®]の開発

製鉄記念室蘭病院 整形外科 益子 竜弥

B-11) ダウジングツールを用いた漢方薬選択法

帝京平成大学ヒューマンケア学部 鍼灸学科¹⁾、帝京大学医学部附属病院 麻酔科²⁾

高橋 秀則^{1),2)}、佐々木 翼²⁾、小池 由美子²⁾、小野 雅典²⁾、南部 隆²⁾

關山 裕詩²⁾、福田 悟²⁾

B-12) 漢方薬が速やかに効果を発揮する理由についての文献的考察

- 甘草湯の鎮痛作用からの推察

岐阜県総合医療センター 産婦人科・漢方外来 佐藤 泰昌

A 会場 ワークショップ【各領域の慢性痛の漢方治療～頻用処方から次の一手～】(11:20～12:35)

座長：世良田 和幸 (昭和大学横浜市北部病院)

W-1) 神経障害性疼痛に対する気剤の効用

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 麻酔科学・ペインクリニック講座 光畑 裕正

W-2) 慢性痛に対する補剤の有用性

那須赤十字病院 整形外科 吉田 祐文

W-3) 脳腸相関から見た女性関連疾患の慢性痛に対する漢方治療

清水医院 清水 正彦

W-4) 薬剤の使用過多による頭痛の漢方治療

北里大学病院 総合診療部(漢方外来) 五野 由佳理

W-5) 口腔顔面領域の慢性痛について

鹿児島大学病院 口腔顎顔面センター 口腔外科/漢方診療センター 山口 孝二郎

昼 食

(12:35～13:25)

総 会

(13:25～13:40)

A 会場 優秀賞ノミネート講演

(13:40～14:40)

座長：平川 奈緒美 (佐賀大学医学部 麻酔・蘇生学)

N-1) 呉茱萸湯が有効性を示す片頭痛患者の特徴

帝京大学医学部附属溝口病院 神経内科¹⁾、横浜市立大学医学部 神経内科²⁾

黒川 隆史¹⁾、田中 麻衣子¹⁾、藤野 公裕¹⁾、黒岩 義之¹⁾、馬場 泰尚¹⁾、田中 章景²⁾

N-2) 漢方治療が奏功した睾丸痛の2症例

今村病院分院 麻酔科¹⁾、済生会川内病院 麻酔科²⁾、済生会川内病院 泌尿器科³⁾、今村病院分院 泌尿器科⁴⁾

園田 拓郎¹⁾、鈴木 有希¹⁾、西村 絵実²⁾、堂満 洋司³⁾、原田 尚毅⁴⁾

N-3) 疼痛患者における栄養状態評価の有用性について

せんだい耳鼻咽喉科 内菌 明裕

N-4) 進行がん患者に対する黄連解毒湯の使用経験

佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科 小杉 寿文

N-5) 臀部・下肢の慢性疼痛に伴う catalepsy が漢方治療により消退した 2 例

玄気堂桑園内科クリニック¹⁾、北海道漢方医学センター附属北大前クリニック²⁾

杉本 久¹⁾、本間 行彦²⁾

N-6) Abdominal wall postherpetic pseudohernia の消化管症状に対する大建中湯の効果

帝京大学医学部 麻酔科学講座¹⁾、東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター²⁾

関山 裕詩¹⁾、佐々木 翼¹⁾、小野 雅典¹⁾、南部 隆¹⁾、高橋 秀則¹⁾

山田 芳嗣²⁾、澤村 成史¹⁾

休 憩

(14 : 40 ~ 14 : 55)

A 会場 特別講演

(14 : 55 ~ 15 : 45)

座 長：平田 道彦 (平田ペインクリニック)

『慢性痛と栄養の関係』

新宿溝口クリニック 溝口 徹

休 憩

(15 : 45 ~ 15 : 50)

A 会場 一般講演 5 《慢性痛 2》

(15 : 50 ~ 17 : 00)

座 長：齊藤 洋司 (島根大学医学部 麻酔科学)

A-14) 慢性痛患者に対する柴胡剤の使用経験

獨協医科大学医学部 麻酔科学講座¹⁾、那須赤十字病院²⁾

濱口 眞輔¹⁾、小澤 継史¹⁾、沼田 祐貴¹⁾、寺島 哲二¹⁾、木村 嘉之¹⁾、北島 敏光²⁾

A-15) 末梢神経障害性疼痛、心因性めまいに漢方治療が有効だった一例

金沢医科大学 総合内科学¹⁾、福井県済生会病院 麻酔科²⁾、福井勝山総合病院 麻酔科³⁾、金沢医科大学 腫瘍内科学⁴⁾

守屋 純二¹⁾、山川 淳一¹⁾、小原 洋昭³⁾、竹内 健二²⁾、元雄 良治⁴⁾、小林 淳二¹⁾

A-16) 高齢者医療センターペインクリニックでの処方漢方の分析

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 麻酔科学・ペインクリニック講座

光畑 裕正、洪 景都、今井 美奈、斎藤 理恵、三枝 勉、小西 るり子

中村 かな、榎本 達也、酒井 大輔、吉川 博昭、水野 樹

A-17) 当院における越婢加朮湯 (TJ-28) の使用状況

沖縄県立中部病院 整形外科

普天間 朝拓、池間 正英、上原 健志

A-18) 腰下肢痛に対する補腎剤長期投与

済生会山形済生病院 伊藤 友一

A-19) 高齢者外傷性慢性膝関節水腫、疼痛に対する漢方薬の使用経験

みのりクリニック 斉藤 寛史

A-20) 慢性疼痛に対する漢方エキス剤の効果を、タブレット端末上の国際的な尺度を用いて多面的に評価し得た症例

大阪大学大学院医学系研究科 社会医学講座公衆衛生学¹⁾

大阪大学医学部附属病院 疼痛医療センター²⁾、かげやま医院³⁾

大阪大学大学院医学系研究科 疼痛医学寄附講座⁴⁾

山田 恵子^{1).2)}、蔭山 充³⁾、磯 博康¹⁾、柴田 政彦^{2).4)}

A 会場 一般講演 6 《難治痛 1》

(17:00 ~ 18:00)

座長：野坂 修一 (森ノ宮医療大学保健医療学部 理学療法学科)

A-21) 带状疱疹関連痛に対する東洋医学的治療効果

北九州市立門司病院 ペインクリニック・東洋医学科 緒方 政則

A-22) 原因不明の外陰部痛に対する漢方薬の使用経験

特定医療法人 祐愛会織田病院 麻酔科 中平 圭

A-23) 西洋医学的治療が無効な難治性の月経困難症に漢方薬が有効であった 3 症例

つくばセントラル病院¹⁾、協和中央病院 東洋医学センター²⁾、霞ヶ浦医療センター³⁾

筑波大学医学医療系 災害精神支援学⁴⁾、野木病院⁵⁾、筑波大学附属病院⁶⁾

岡村 麻子^{1).2)}、玉野 雅裕²⁾、星野 朝文³⁾、高橋 晶⁴⁾、加藤 士郎^{5).2).6)}

A-24) 疼痛性疾患に対する苓姜朮甘湯 (温中散寒剤) の使用経験

大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座¹⁾、有光会サトウ病院 整形外科²⁾、森ノ宮医療大学 理学療法学科³⁾

中西 美保¹⁾、岸田 友紀¹⁾、古瀬 洋一²⁾、野坂 修一³⁾、萩原 圭祐¹⁾

A-25) 多数の方剤を投与したが、症状の改善が得られなかった線維筋痛症と思われる一例

能代山本医師会病院 整形外科 相澤 治孝

A-26) 原因不明の右季肋部痛に大柴胡湯が奏効した 1 症例

福井県済生会病院 麻酔科¹⁾、福井勝山総合病院 麻酔科²⁾、金沢医科大学 総合内科学³⁾

竹内 健二¹⁾、小原 洋昭²⁾、次田 佳代¹⁾、北村 倫子¹⁾

齋藤 律子¹⁾、新江 聡¹⁾、守屋 純二³⁾、山川 淳一³⁾

B 会場 一般講演 7 《緩和ケア・難治痛 2》

(15:50 ~ 17:00)

座長：佐藤 英俊 (佐賀大学医学部附属病院 地域包括緩和ケア科)

B-13) 婦人科腫瘍治療既往のある難治性の下肢痛・しびれに疎経活血湯が奏功した 8 例

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科・婦人科¹⁾、医療法人順正会 クリニック順正 (女性・漢方外来)²⁾

関 典子¹⁾、春間 朋子¹⁾、西田 傑¹⁾、小川 千加子¹⁾

楠本 知行¹⁾、中村 圭一郎¹⁾、平松 祐司¹⁾、奥田 博之²⁾

B-14) 乳癌内分泌治療に合併した多発性関節痛に漢方治療が奏効した 1 例

神奈川県立がんセンター 漢方サポ - トセンタ - 東洋医学科 林 明宗

B-15) 五苓散・半夏瀉心湯にて急性期放射線腸炎が改善した 5 例

大阪医科大学附属病院 放射線医学教室

吉岡 裕人、新保 大樹、吉川 信彦、吉田 謙、上杉 康夫、鳴海 善文

B-16) ビスホスホネート製剤関連顎骨壊死に対し漢方治療を試みた一例

大阪大学歯学部附属病院 歯科麻酔科

大山口 藍子、高畑 沙世、田中 義基、杉村 光隆、丹羽 均

B-17) 桂枝加朮附湯による薬物療法が有効であった口腔顎顔面神経障害性疼痛症例の検討

奈良県立医科大学 口腔外科学講座

川上 哲司、青木 久美子、山本 育功美、東浦 正也、岡澤 信之、桐田 忠昭

B-18) 舌痛症に対する漢方薬の補助療法としての有効性

北海道大学大学院歯学研究科 高齢者歯科学教室¹⁾、北海道大学大学院歯学研究科 口腔診断内科学教室²⁾

中澤 誠多朗¹⁾、藤原 なおみ¹⁾、横山 亜矢子¹⁾、坂田 健一郎²⁾、北川 善政²⁾、山崎 裕¹⁾

B-19) 抜歯および歯根嚢胞摘出術後に生じた慢性痛に立効散が奏効した一症例

神奈川歯科大学大学院 麻酔科学講座

今泉 うの、別部 智司、吉田 和希

B 会場 一般講演 8 《口腔顔面痛》

(17 : 00 ~ 17 : 50)

座 長 : 別部 智司 (神奈川歯科大学 麻酔科学講座)

B-20) 高度腎障害患者の抜歯後の疼痛管理に立効散を用いた一例

松江市立病院 歯科口腔外科

石倉 信造、小田原 聖、石邊 紀章、市山 友子、成相 義樹

B-21) 抜髄処置が考慮された歯痛に漢方薬が奏効した一例

東京医科歯科大学歯学部附属病院 ペインクリニック¹⁾、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 疼痛制御学分野²⁾

山崎 陽子¹⁾、新美 知子¹⁾、安藤 祐子¹⁾、富澤 大佑¹⁾、嶋田 昌彦^{1),2)}

B-22) 口腔顔面痛に対する心身医学的アプローチと医療連携と漢方治療

~ 心身医学・精神医学的な対応を要する顎関節症の一例

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科麻酔学分野¹⁾、みどり小児歯科²⁾

岡安 一郎¹⁾、達 聖月¹⁾、鮎瀬 卓郎¹⁾、和気 裕之^{1,2)}

B-23) 当科で過去 1 年間に処方した漢方製剤の臨床統計

京都第二赤十字病院 歯科口腔外科

西川 正典、山下 裕介、田中 章夫、吉川 郁子、猪田 浩理

B-24) 歯周組織炎への排膿散及湯の治療効果

大阪歯科大学 歯科医学教育開発室¹⁾、原山歯科医院²⁾、王医院内科³⁾

王 宝禮¹⁾、益野 一哉¹⁾、原山 周一郎²⁾、王 龍三³⁾

優秀賞表彰式

(18 : 00 ~ 18 : 10)

閉会の挨拶

(18 : 10 ~ 18 : 15)

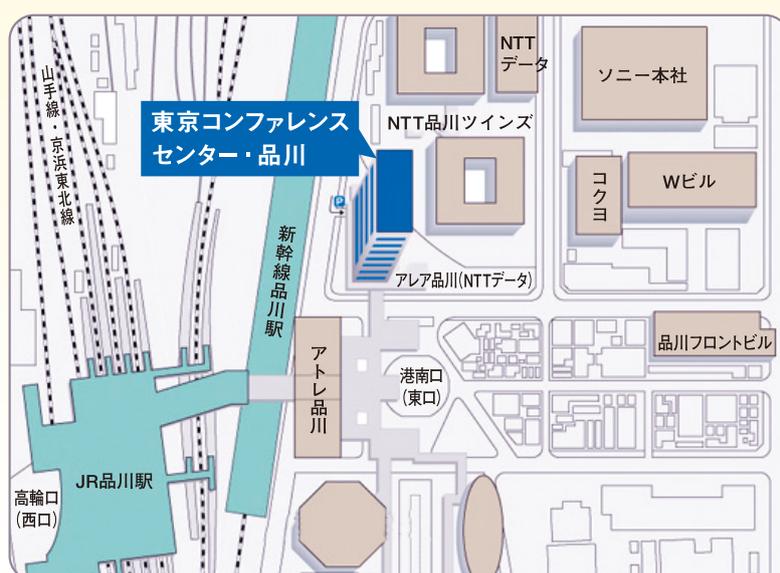
会 長 : 平田 道彦 (平田ペインクリニック)

会場案内

東京コンファレンスセンター・品川

東京都港区港南 1-9-36 アレア品川

TEL 03-6717-7000



アクセス

- JR 品川駅港南口 (東口) より徒歩2分
- 羽田空港から
羽田空港→品川 (京浜急行利用) 約20分
- 東京駅から
東京→品川 (JR 利用) 10分

連絡先 :

第28回日本疼痛漢方研究会学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2丁目17番11号

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL 03-6361-7187 FAX 03-5574-6668

*緊急連絡先

TEL 03-5418-7773 <7/10 (金)17:00~7/11(土)8:00>

当日8:00以降は、直接会場にご連絡ください。